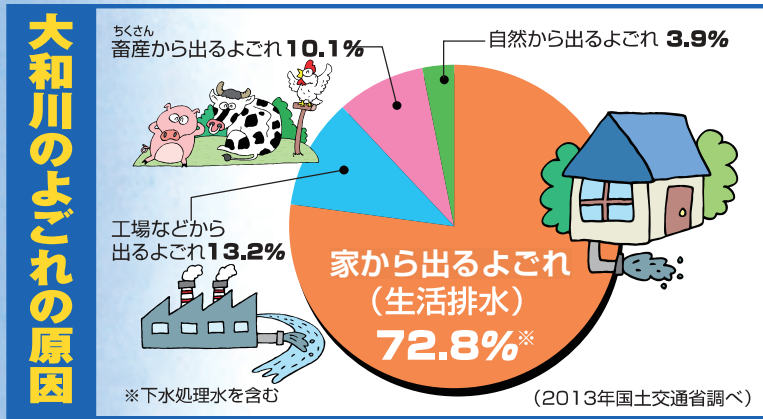


### (3) 川の水がよごれる原因

#### 1 大和川のよごれの原因と下水道のやくわり



▲大和川のよごれの原因

トイレのし尿と台所やお風呂、せんとくの水など、生活排水は、下水道を通過して、浄化センター（下水処理場）に運ばれて、生物の働きできれいにさ

れて、また川にもどされています。

流域210万人の約70%の人が下水道を利用しています。各家庭で、し尿と生活排水をきれいにする合併浄化槽を使っている人は約8%です。下水道がつくられていないので、川に生活排水を流さなければしかならない人は約15%の32万人です。(2013年度末)

大和川のよごれの原因の約7割は、この生活排水なのです。(2013年度末の流域の下水道整備率は85.3%で、下水道接続率は90.2%です。)

#### 2 下水をきれいにするとりくみ

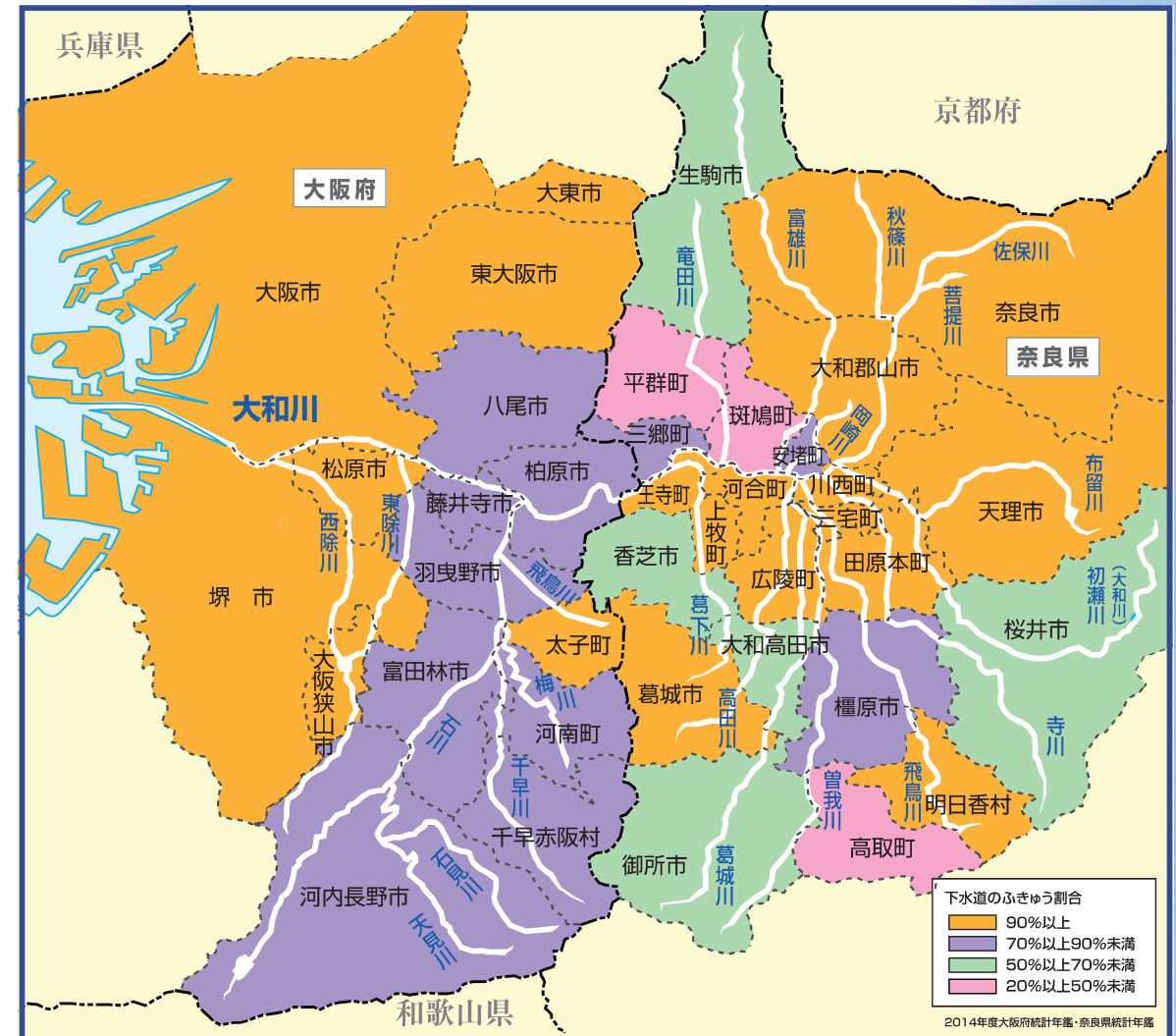
ふえる下水をそのまま川に流さず、いったんきれいにしてから、川に流そうという考えから、国や都道府県では、下水処理場をつくっています。

大和川流域でも、人びとが健康にさせるように、また、よごれた川をきれいにするために、今から50

年ほど前から下水処理場をつくりだしました。

しかし、下水処理場をつくるには、多くの費用や時間がかかるため、すぐにすべての地域に下水処理場をつくることはできません。そのため、糞尿だけを処理する単独浄化槽を、台所や風呂の排水もいっしょにきれいにする合併浄化槽に変える取組みもおこなわれています。ともに定期的な検査が必要です。

早く、下水処理場ができるといいのね。



▲大和川流域の下水道ふきゅう割合